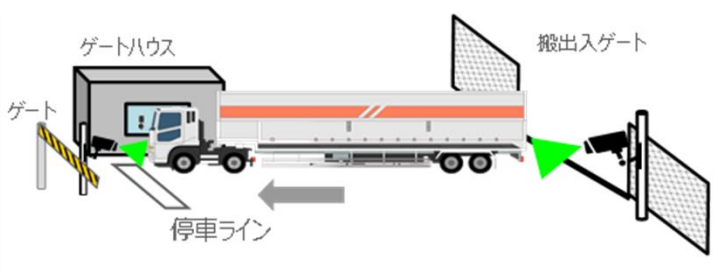


ターミナル管理システムの概要

①入退場管理機能

入退場口に設置されたカメラにより車両情報を読み取り入退場情報を記録



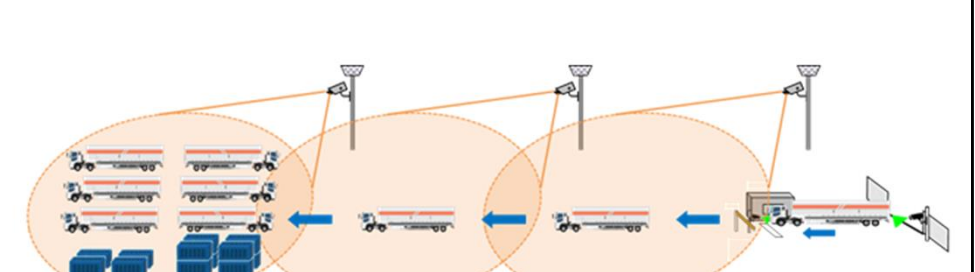
②シャーシ・コンテナの損傷確認機能

入退場口にて、シャーシ・コンテナのダメージ状況を自動撮影し記録



③シャーシ・コンテナの位置管理機能

ターミナル内に設置したカメラにより、入場したトレーラーの位置を追跡し、蔵置されたシャーシ・コンテナの位置を記録



技術検証の概要

- 1. 実施期間
 - 令和6年12月～令和7年3月(予定)
- 2. 実施場所:
 - 敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル、大阪港(南港地区)さんふらわあターミナル(大阪)
- 3. 検証内容
 - <基本的事項>
 - システムの各機能について、正確な読取・記録・出力が行われているかを確認
 - 環境条件(天候、昼夜別等)や運用条件(車種、車速、時間当たり連続通行台数等)による読み取り精度やエラーの発生頻度への影響を確認
 - エラー低減・精度向上の方法や、エラー発生時の対応方策を検討
 - <システム導入効果>
 - システム導入によるヤード利用の効率性向上(業務時間やシャーシ滞留時間の削減等)の効果を計測・分析 等